

医療従事者を対象とした気管支ぜん息の講演会を開催します！

～川崎市医師会共催、連携して講演会の充実を図ります～

令和 5 年 6 月に策定した「川崎市アレルギー疾患対策推進方針」を踏まえ、市内のアレルギー疾患医療全体の質の向上等を目的とし、医師を含む医療従事者を対象とした講演会を開催します。川崎市医師会と共催して開催することで、医療従事者の方への周知等協力して執り行います。なお、市内の医師は参加にあたり、日本医師会生涯学習講座の 1 単位として申請が可能です。

講師は、令和 6 年 11 月に改訂された「喘息予防・管理ガイドライン」の作成委員を務められ、重症喘息治療・研究にご尽力されている ^{ながせ ひろゆき} 長瀬 洋之 先生（帝京大学医学部 内科学講座 教授）です。

1 講演会の概要

(1) テーマ

「気管支ぜん息の最新治療について～臨床的寛解を目指して～」

喘息予防・管理ガイドライン 2024 のトピックス、最新の治療計画・薬物療法、患者教育、気管支ぜん息の症例検討等について講演いただく予定です。

(2) 講師

帝京大学医学部 内科学講座 呼吸器・アレルギー学 教授

長瀬 洋之 先生 （日本アレルギー学会 専門医・指導医・代議員・理事）

（日本呼吸器学会 専門医・指導医・代議員）

(3) 開催日時

令和 7 年 3 月 12 日（水） 19：30～21：00（会場受付・Zoom 入室 19：15～）

(4) 会場

川崎市医師会館 3 階ホール（中原区小杉町 3 丁目 26 番 7）

(5) 開催方法

会場とオンラインのハイブリット開催（オンライン会議システム Zoom を使用）

※後日、申込者を対象にオンデマンド配信を予定（質疑応答部分を除く）

(6) 対象者

- ・市内の開業医、医師
- ・市内の薬局・医療機関等に勤務する薬剤師
- ・市内の医療機関等に勤務する看護師・保健師・管理栄養士・栄養士等の医療従事者

(7) 定員

会場参加：50 名・オンライン参加：480 組（要事前申込・いずれも先着順）

2 講演会の詳細について

川崎市ホームページ：<https://www.city.kawasaki.jp/350/page/0000172570.html>

※医療従事者の方を対象とした講演会です。

※日本医師会生涯学習講座とは、医師の研修意欲をさらに啓発・高揚させること等を目的とした日本医師会生涯教育制度の単位取得が可能な講座のこと。

問合せ先：

川崎市健康福祉局保健医療政策部

環境保健・アレルギー疾患対策担当 弓田

電話 044-200-2486

気管支ぜん息 の最新治療

臨床的寛解を目指して

講演会

会場・ZOOM
どちらも開催

3月12日

19:30~21:00

会場受付 zoom入室
19:15~

後日、申込者を対象に
オンデマンド配信もあります

参加費無料

2024年11月に改訂された「喘息予防・管理ガイドライン」の作成委員を務められ、重症喘息治療・研究にご尽力されている専門医をお招きし、最新の治療などについてご講演いただきます。

※医師は日本医師会生涯学習講座の1単位(CC:79)を取得可能(オンデマンド配信視聴のみの場合を除く)

講師

日本アレルギー学会
専門医・指導医・代議員・理事

日本呼吸器学会
専門医・指導医・代議員

帝京大学医学部 内科学講座
呼吸器・アレルギー学



長瀬 洋之 教授

参加対象者

会場： 50名
オンライン： 480組 (いずれも先着順)

- ✓ 市内の開業医、医師
- ✓ 市内の薬局・医療機関等に勤務する薬剤師
- ✓ 市内の医療機関等に勤務する看護師、保健師、管理栄養士、栄養士等の医療従事者

※ 申込者を対象に講演動画を後日オンデマンド配信予定です。
(質疑応答を除く)

講演テーマ

気管支ぜん息の最新治療について
～臨床的寛解を目指して～

- 喘息予防・管理ガイドライン2024のトピックス
- 最新の治療計画、薬物療法
- 患者教育
- 気管支ぜん息の症例検討

会場

川崎市医師会館 3階ホール
川崎市中原区小杉町3-26-7

申込フォームよりお申込みください

<https://logoform.jp/form/FUQz/862295>

申込期限 令和7年3月4日(火)17:00まで

申込時に講師への質問を受付します。
(時間の都合上、すべての質問にお答えできない場合がございます)



お問合せ 川崎市健康福祉局環境保健・アレルギー疾患対策担当

電話 044-200-2435 (平日8:30~17:00)

FAX 044-200-3937

Eメール 40kankyo@city.kawasaki.jp



アレルギーに関する情報は「川崎市のアレルギー疾患関連ポータルサイト」で発信中!

本講演会は独立行政法人環境再生保全機構のサポートを受けて実施しています。

【参考資料】川崎市のアレルギー疾患知識普及講演会について ～正しい知識の普及啓発・人材育成に向けて～

1 位置付け等

総合的なアレルギー疾患対策の一環として、令和5年6月に策定した「川崎市アレルギー疾患対策推進方針」を踏まえ、Ⅰ 発症・重症化予防等のための啓発・相談、Ⅱ 医療提供体制の整備、Ⅲ 生活の質の維持・向上を支援する環境づくりの推進、Ⅳ 人材育成といった4つの方向性で取組を推進しています。

（１）市民向け講演会について

「方向性Ⅰ 発症・重症化予防等のための啓発・相談」として、アレルギー疾患の発症・重症化予防や症状の軽減に繋がられるよう、最新の知見を踏まえた情報提供を実施

（２）専門職向け講演会について

「方向性Ⅳ 人材育成」として、患者の生活の質の維持・向上のため、患者への対応等が求められることが多い専門職や、教職員、保育士、介護職員等がアレルギー疾患への対応に関する適切な知見を得られるよう、情報提供を実施

（３）医療従事者向け講演会について

「方向性Ⅱ 医療提供体制の整備」として、川崎市内のアレルギー医療の質の向上等を目的に、医師を含む医療従事者がアレルギー疾患医療に関する最新の知見等の情報提供を実施

2 講演会の特色

（１）発症・重症化予防等に向けて、妊娠期から高齢者まで各世代に応じたテーマを設定

（２）受講しやすくするための工夫

講演動画のオンデマンド配信や、会場参加とオンライン参加によるハイブリッド開催を実施

（３）相談機能

講義終了後、専門的な意見を聞くことができるよう、事前受付した相談事項等について、講師が応答する時間を設定

県計画に基づくアレルギー疾患医療における連携のイメージ

県アレルギー疾患対策推進協議会

県拠点病院を中心とした診療連携体制や
情報提供、人材育成等の施策の企画、立案
や実施などを検討・協議



【中心拠点病院】（全国2か所）

- ① 国立病院機構相模原病院
- ② 国立研究開発法人
国立成育医療研究センター

【県アレルギー疾患医療拠点病院】

- ① 神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
- ② 横浜市立みなと赤十字病院

県拠点病院と国中心拠点病院、医師養成大学病院の連携

アレルギー疾患医療の中心的な役割を果たす拠点病院と、医師や医療関係者の
育成を担う大学病院の連携協力により、県内のアレルギー疾患診療の質の向上に
取り組み、病診連携の推進と地域の医師・歯科医師・医療従事者がアレルギー
疾患の最新の知識を身につけられる場を提供

逆紹介

病状が安定化した
場合や治療方針に
大きな変化がない
場合、かかりつけ医
を逆紹介

【4大学病院】

【県アレルギー疾患専門医療機関（県指定病院）】

- （川崎北部）
- 帝京大学医学部附属溝口病院
 - 聖マリアンナ医科大学病院
 - 市立多摩病院
- （川崎南部）
- 日本鋼管病院
 - 関東労災病院
 - 市立井田病院

【県指定 アレルギー疾患対策にかかる専門医療機関】

診療可能科目・疾患の
公開

拠点病院・大学病院等による研修・情報提供等

診療所の紹介先・
患者の受診可能病院の
選択を補助

最新ガイドライン・治療法の普及による
地域医療のスキルアップとともに
病診連携の円滑化

紹介

診療が困難な症例や、
病状が安定化しない
重症及び難治性疾患
患者を紹介

情報

診療所 ・ 歯科

病院・診療所と薬局との連携



情報
相談

（県の役割）
診療所（クリニック等）の
情報集約・県民への提供

専門医の有無
検査可能項目
受診可能疾患
等

患者の診療所選択を補助するとともに、
紹介・逆紹介に必要な情報の共有化により、病診連携を促進
難治性疾患にかかる診療所と県拠点病院等との連携を推進

※ 4大学病院とは、
県内に大学医学部の存する次の4大学の付属病院

- ・ 北里大学
- ・ 聖マリアンナ医科大学
- ・ 東海大学
- ・ 横浜市立大学